

**コミュニケーションの変遷** 関連: pp.32-33,50

**情報通信技術の発達**

- 電気を使用しない情報通信(1⇒1が多い)
- 有線通信(信号)・電話(声)
- 無線通信・マスコミ(1⇒多)

**コンピュータの発達と情報通信**

- しくみ: 機械式⇒電子式(真空管⇒トランジスタ⇒IC⇒・・・)
- 役割: 計算⇒情報伝達⇒コミュニケーション

**ネット文化の課題**

- トラブル多発, 対策の知識必要

**コンピュータ 機械式・電子式・高性能化** 関連: pp.32-33,50,75

**機械式**・・・産業革命の終わりごろ, 対数表や三角関数表を多用。  
**バベッジの階差機関・解析機関** 1823年から機械式計算機開発研究。

**電子式計算機**・・・真空管18,000本使用。大砲の弾道の軌道計算等。  
**ENIAC** 1946年, ペンシルバニア大学で作られた**電子式実用計算機**。

**真空管** 放熱が大きく, 寿命が短い(故障:多)。

**トランジスタ** 故障激減, 小さく, 軽い。1948年発明。

**集積回路(IC)** トランジスタ, 抵抗, コンデンサ等を装着して様々な機能を持たせた**電子回路**。1959年に発明された。  
Integrated Circuit

コンピュータは, より小さく, 軽く, 格段に速くなった。



トランジスタ

2章 情報デザイン 22 ネットコミュニケーションの特徴

**4 情報の偏りと隠された意図**

**ヘイトスピーチ(hate speech)**

「ヘイト」は憎悪(嫌う)を指す。憎悪をおき出しにして, 特定の人種・民族・宗教・性別・職業・身分に属する個人や集団に対して行う, 差別的意図をもった攻撃, 脅迫, おとしめる言動, 極端な悪口や中傷等。

**ステルスマーケティング(ステマ)**

マーケティングの手法のうち, それが宣伝であると消費者に悟られないように行うこと。例えば「一般消費者になりすまして, 口コミや記事を書く」, 「一般人, 芸能人のブロガーに宣伝を依頼する」等が使われる。

**ポジショントーク**

「株式市場や為替市場等の市場関係者が, 自分の利益になるよう相場を誘導するために根拠の不確かな情報を流すこと」, 「自分の立場に有利になるような発言」等。



**ユーザビリティ・アクセシビリティ** 関連: p.58

**ユニバーサルデザインを推進する上で欠かせないのが**

**ユニバーサルデザイン Universal Design**

使いやすい  
 使う事はできる  
 ほとんど使えない  
 使えない

**ユーザビリティ Usability** すでに利用できる人にとっての使いやすさ

**アクセシビリティ Accessibility** 身体の状態によっては、利用する事のできない人も

● ユーザビリティ  
 ● アクセシビリティ



**バリアフリー** 関連: p.58

**バリアフリー (情報バリアフリー)** 高齢の人や身体に障害のある人が不自由ないように工夫されたもの。  
 ・「障壁を取り除く」という考え方

例: タッチパネルの券売機(目が不自由な人には押す場所が不明) ⇒ テンキーをつけるよう改良した。  
 例: JR東日本の場合 例: グーグル画像

例: バスカード(目が不自由な人にはカードの種類が判別できず) ⇒ きざみをつけた。

例: 指紋で個人認証する装置 ⇒ 指紋が利用できないときの代替手段を用意した。



**ユニバーサルデザイン** 関連: p.58

**ユニバーサルデザイン** だれでも簡単に使えるように設計されたもの。  
 年齢 利き手 性別 身体などの特徴によらないデザイン。  
 ・「障壁がないように設計する」という考え方

**7原則**

- 公平性** ① 誰でも公平に利用できる。
- 自由度** ② 使う上で柔軟性に富む。
- 簡単** ③ 簡単で直感的に利用できる。
- 明確さ** ④ 必要な情報が簡単に理解できる。
- 安全性** ⑤ 単純なミスが危険につながらない。
- 持続性** ⑥ 身体的な負担が少ない。
- 空間性** ⑦ 使いやすい使用空間と条件が確保されている。